

令和 7 年度第 6 回座間市社会教育委員会議会議録

会議の名称	令和 7 年度第 6 回座間市社会教育委員会議会		
開催日時	令和 8 年 3 月 2 5 日（水） 1 0 : 0 0 ~ 1 2 : 0 0		
開催場所	座間市役所 5 階 5 - 3 会議室		
出席者	赤羽議長、乾委員、小多喜委員、金井委員		
事務担当	郡司生涯学習課長 ほかに 2 人		
関係各課	高野こども育成課長、安部スポーツ課長、飯田図書館長		
会議の公開可否	☒ 公開 ☐ 一部公開 ☐ 非公開	傍聴者数	0 人
非公開又は一部公開とした理由	—		
議題	1. 経過報告と今後の事業について 2. 令和 8 年度社会教育関係団体補助金交付について（意見聴取） 3. 第 5 6 回関東甲信越静社会教育研究大会神奈川大会実行委員会第 6 回広報部会について（報告） 4. 第 5 6 回関東甲信越静社会教育研究大会神奈川大会実行委員会第 5 回連絡調整会議について（報告） 5. 令和 7 年度神奈川県社会教育委員連絡協議会第 3 回理事会（報告） 6. 令和 7 年度第 5 6 回関東甲信越静社会教育研究大会神奈川大会実行委員会（第 4 回）（報告） 7. 研究テーマについて 8. その他		

資料の名称	資料 1. 第 6 回座間市社会教育委員会議経過報告 資料 2. 月間行事予定表 資料 3. 令和 8 年度社会教育関係団体補助金交付調書 資料 4. 第 5 6 回関東甲信越静社会教育研究大会神奈川大会第 6 回広報部会 資料 5. 第 5 6 回関東甲信越静社会教育研究大会神奈川大会実行委員会第 5 回連絡調整会議開催要項 資料 6. 令和 7 年度神奈川県社会教育委員連絡協議会第 3 回理事会 資料 7. 第 5 6 回関東甲信越静社会教育研究大会神奈川大会実行委員会第 4 回実行委員会 資料 8. 座間市の伝統芸能・伝統文化一覧
会議の結果	
入谷歌舞伎等の伝統芸能の伝承について、社会教育委員として何ができるか次回以降考える。	
議事の概要	
はじめに 本日は、委員 6 名中 4 名が出席。座間市社会教育委員会規則第 3 条 4 項の要件（過半数以上の出席）を満たしているため、本会議は成立する。宮代副議長、浦委員は欠席。 1. 経過報告と今後の事業について 事務局 資料 1 は、前回の会議後から本日（令和 8 年 1 月 22 日（木）～令和 8 年 3 月 25 日（水））までに、教育長、教育委員が出席した社会教育関係事業の経過報告である。代表的なものをあげると、1 月は市町村対抗「かながわ駅伝」競走大会座間選手団結団式（1 月 26 日（月））他 1 件に出席。2 月はあすなろ大学展（2 月 5 日（木））、スカイアリーナ座間フェア開会式（2 月 15 日（日））他 2 件に出席。3 月は市民文化会館大規模改修工事現場視察（3 月 12 日（木））他 6 件に教育長が出席された。 資料 2 は、今後 3 か月間の社会教育関係の行事予定である。3 月はおはなしの講習会（3 月 26 日（木））、郷土講演会「近現代座間地域における鉄道敷設事業」（3 月 29 日（日））が開催される。4 月は子ども読書の日企画ワークショップ（4 月 18 日（土））、座間市青少年指	

	導員協議会総会（４月２２日（水））が開催される。５月はダッシュ講座～速く走れるようになろう！～（５月１０日（日））、公民館まつり（５月２３日（土）、２４日（日））が開催される。
赤羽議長	資料１、２について何か質問・意見等はないか。
金井委員	４月の子ども読書の日企画ワークショップとは、どのような事業をするのか。
図書館長	例年、絵本作家を呼びワークショップを行っており、来年度はトリックアートのワークショップを行う予定である。
事務局	事務局から２点報告がある。１点目は、「縄文の「顔」を読み解く」（３月１４日（土））という講座を実施した。内容については表裏型顔面把手「ザマロン」に関する講座で、１５０名の参加があり満員御礼であった。２点目は、北地区文化センターの事業で親子新聞づくり講座を受講した入谷小学校６年生が第５５回学校新聞コンクール（朝日学生新聞社主催）に応募したところ、文部科学大臣表彰を受賞した。
２．令和８年度社会教育関係団体補助金交付について（意見聴取）	
事務局	（各担当事業について説明）
小多喜委員	こども育成課の市子ども会育成会連絡協議会運営の補助金について、各地域子ども会が減っている中で、前年度と予算が変わらない理由はなぜか。
こども育成課長	各地域の子ども会への補助ではなく、市子ども会の行う事業に対して補助を行っている。参加する子どもも減ってきているが、子どもが興味を持ち、参加したいと思える事業を進めていく。
（こども育成課長、スポーツ課長、図書館長 退席）	
３．第５６回関東甲信越静社会教育研究大会神奈川大会実行委員会第６回広報部会について（報告）	
事務局	（本会議について報告）
４．第５６回関東甲信越静社会教育研究大会神奈川大会実行委員会第５回連絡調整会議について（報告）	
事務局	（本会議について報告）

5. 令和7年度神奈川県社会教育委員連絡協議会第3回理事会（報告）

事務局（本会議について報告）

6. 令和7年度第56回関東甲信越静社会教育研究大会神奈川大会実行委員会（第4回）（報告）

事務局（本会議について報告）

7. 研究テーマについて

事務局（資料8について説明）

赤羽議長 立野台小学校で入谷歌舞伎が児童の前で演目を披露したが、それはどういった経緯で披露したか。

事務局 立野台小学校の学校運営協議会の委員が入谷歌舞伎会との交流があり、学校と地域の交流の観点から、3・4年生を対象に社会科の授業として披露した。

金井委員 入谷歌舞伎を残していくうえで、定期公演は必要であるが、公演に向けた稽古準備を考えると年1回公演できれば良いと思う。

乾委員 継承をしていく対象を考えたときに、小学生や未就学児を対象にした方が良いと思う。幼い頃の体験は貴重であり、大人になっても覚えている。また、子どもが参加することでその保護者にも興味を持ってもらえる良い機会だと思う。

赤羽議長 伝統芸能の継承について、社会教育委員としてどのように関わっていくか考えていく。令和14年度は地区研究会のローテーションが回ってくる。その研究会で座間の伝統文化・芸能について発表するためにこれから何ができるか検討する。

8. その他

事務局（次回の社会教育委員会議について説明）

【次回会議 令和8年5月27日（水）午前10時～市役所5階 教育委員会室】